

～～第8546回～～

「植栽手入れボランティア」

口坂本悠久の森

～H30. 10. 21～

朝 8:00 静岡県庁前に集合し、8:30 過ぎに悠久の森に向け自家用車 4 台で出発した。富士見峠でトイレ休憩した後 10:00 を少し回った頃大日峠の駐車場に着いた。今日は全体会であり、すでに中部農林事務所の課長・他班の参加者は着いており、ワングルの到着を待っていたようである。参加者は県 1 名・ワングル 20 名・他班 7 名である。中部農林事務所の課長から現況・課題・今後の進め方・感想等の話があった。我々の 1 番の関心事である今後について「本日で口坂本森クラブは解散する」と通告された。今後の活動については事前に作業届を提出すれば自由に活動していいとのことであった。悠久の森は植栽した木々は良く育ち、手をかける必要も無くなっている。初代山崎会長が植えた桜も大きく育っている。ここ 1～2 年の作業はほとんどを道の整備に費やしていた。話を聞いた後、とにかく行ってみようとう悠久の森へ向かった。鍵を開け森に向かって下りて行ったが中間地点が土砂崩れで車が通過出来なくなっていた。仕方なく車を路上に置き、森まで歩いた。森に着き SWV の工区まで行ってみたが道も問題無かった。これといった作業も無く、11:00 を回っていたため広場にもどり昼食にした。昼食後車まで歩き、入り口まで車で移動して解散となった。今後作業や散策・自然観察等は行って良いということである。会員の中で興味があり行ってみたい人は、森に下りる道は落石や土砂崩れがあるかもしれないので十分注意したほうが良い。最後に悠久の森行事を過去の会報で振り返ってみた。1999 年(H11)7/11(日)口坂本森クラブ準備会(本部役員現地調査)に始まり、私の調べが間違いなければ最終回はちょうど 50 回目の行事である。植樹、下刈り、道の整備を行い、その間 7 回総会が開かれている。総会も開かれ、年に 2～3 回は欠かさず作業し、足かけ 19 年間通った所である。会員にとっても思い出深い森であると思う。

参加者：20 名（静岡北 6、静岡東 1、静岡南 7、静岡西 6）

天候：晴れ

記録：静岡北支部 恩田



土砂崩れ箇所



広場の東屋にて



よく育った森



中央：初代会長の桜



よく見かけるセンブリ